シューティングゲーム教本

概要

- 昨今流行しているシューティングゲームを簡単に作れるものとなっています。
- サッカーのPKであなたはキッカーです。

工夫した箇所

- キッカーは矢印キーで縦横無尽にコートを駆け回ることができます
- キーパーもランダムで左右に動くようになっており、ゲーム性を持たせています
- ゴール判定をLineというスクリプトに触れることにしており、正しく得点を加算することができます

コード

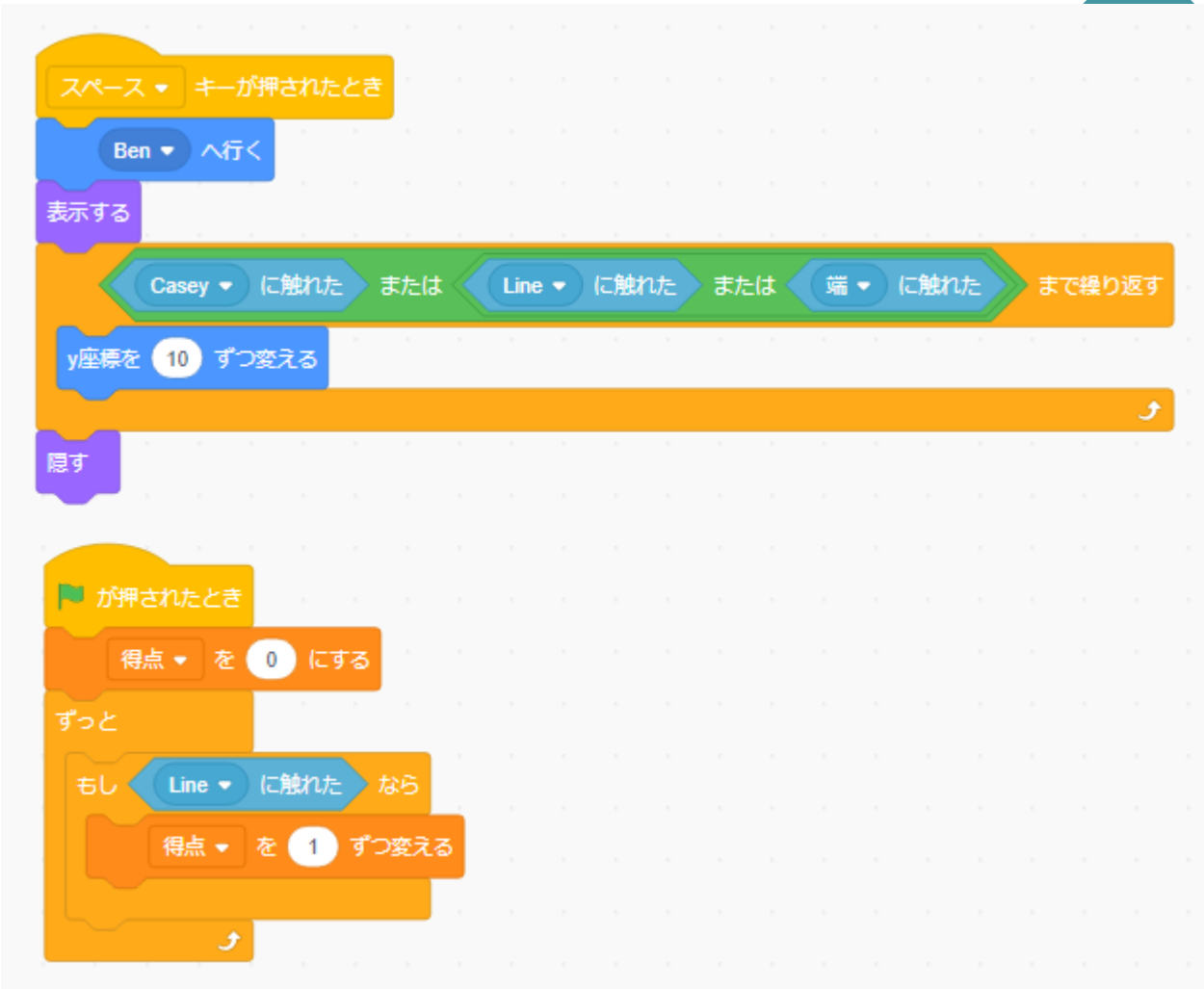
これはキッカーのコードになります
3の倍数になると「ハットトリック」と言ってポーズを決めてくれます。
移動は矢印で行いつつゴールまでの道筋を描きます。
ボールを発射させるときにコスチュームを変えることで蹴っている動作を再現した。

コード

これはキーパーのコードになります。
キーパーはスペースキーを押した瞬間
にランダムで左右に移動して、ゴールを
守ってくれるようになっています。

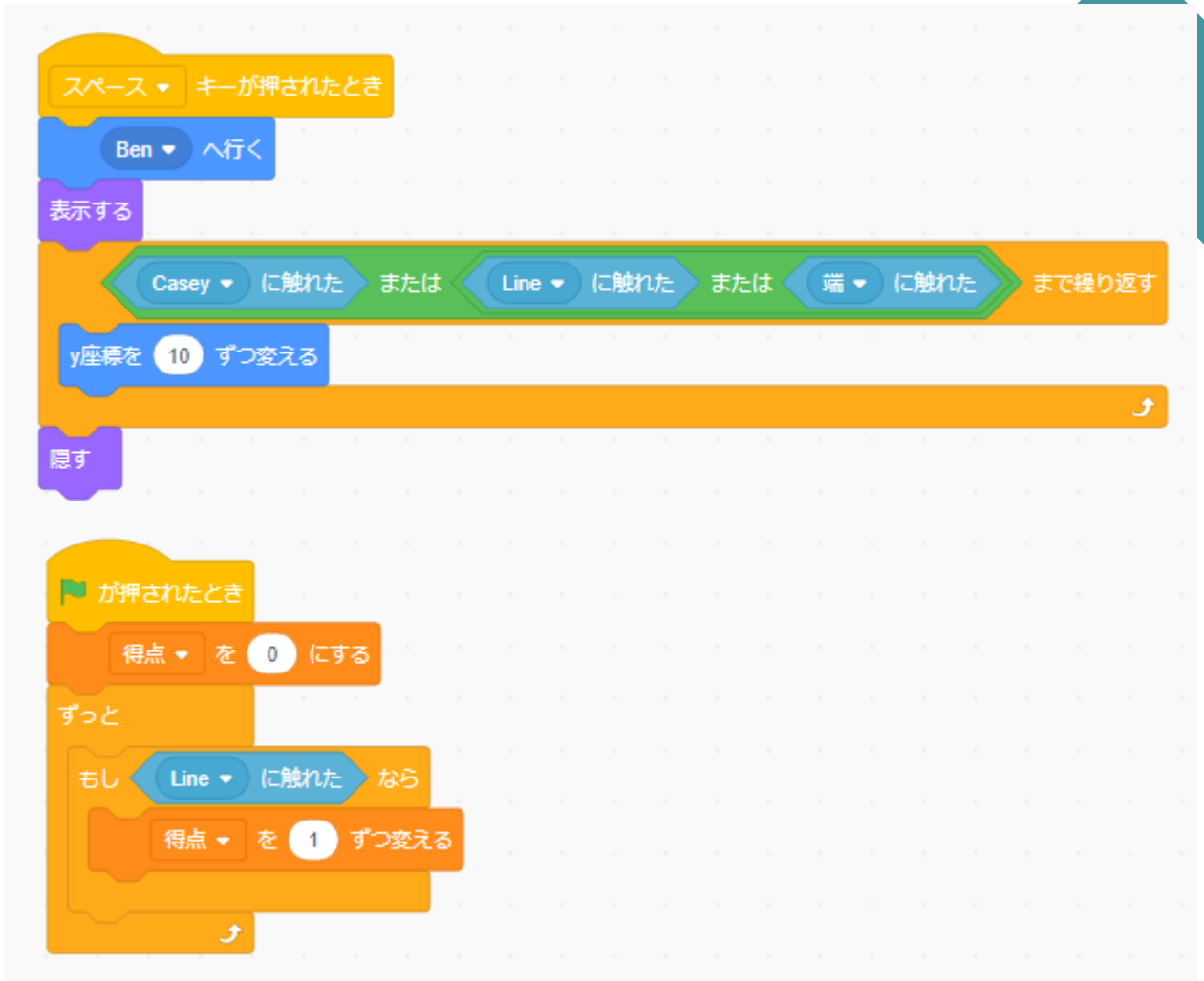
コード

これはサッカーボールのコードになります。
ボールは縦のラインに一直線に移動するようになっています。
また、そのボールがLineに触れると点数が加算されるようになっており、
Lineがゴール判定になっています。



コード

これはLineのコードになります。
最背面にして存在感を消すようにしています。
ゴール判定の役割のみを持たせています。
色で判定すると誤判定になる場合があるのでこのようにしています。



まとめ

- シューティングゲーム以外の得点の表示やハットトリックの表示をできるようにしており、演出としてよかった点だと思う。
- ゴール判定を色判定にしようとしていたが、同じRGBだとなんでもゴールとして判定されていたので、スクリプトに触れたらゴールという判定にして、解決を行った。
- キーパーをループ処理で動かそうと考えていたが、乱数を使って、移動方向を変えることでゲーム性を持たせることができた。